

「急性期医療に関する作業グループ」の開催について

1 開催の趣旨

一般病床の機能分化を進め、急性期医療への人的資源の集中化を図るための具体的方策について検討を行うため、「急性期医療に関する作業グループ」を開催する。

2 検討事項

- 一般病床の機能分化を進め、急性期医療への人的資源の集中化を図るための具体的方策について、これまでの医療部会での議論を踏まえ、検討を進める。
- 来年の早い時期にも具体的方策の内容を取りまとめ、医療部会に報告すべく検討を進める。

3 構成

作業グループの構成員は、以下の 9 名（医療部会の委員から選定）。

相澤委員（(社) 日本病院会副会長）
尾形委員（九州大学大学院医学研究科教授）
高智委員（健康保険組合連合会理事）
田中部会長代理（慶應義塾大学経営大学院教授）
永井委員（東京大学大学院教授）
西澤委員（(社) 全日本病院協会会長）
花井委員（日本労働組合総連合会総合政策局長）
日野委員（(社) 日本医療法人協会会長）
横倉委員（(社) 日本医師会副会長）

4 運営

- (1) 原則として公開とする。ただし、公開することにより、個人情報保護に支障を及ぼすおそれがある場合、個人又は団体の権利利益が不当に侵害されるおそれがある場合等、座長が非公開が妥当であると判断した場合には、非公開とする。
- (2) 検討会の庶務は、医政局総務課で行う。